



新聞圖會

第壹

第壹

大坂要組拾區新町通二百四番地川口より元
倉橋屋まで堀堀藝妓の置屋あり一が近年遊井
解散の令りの際、朝音を導奉りて、數金
を出して、多くの子郎も各其籍に
復せり、後の活業を將回油商と改めしも
天理子や叶ひる人當三月廿音古た去藏を壊ち
たり、に室守小判共外種々の金貨數百金
を得るを直ちお管庫へ訴へられ、
本人所持の地中より堀出せられ、
残り多くなまをりしを當時金貨の中
交換せし、六千三百円余ありしとい
彼支那の世孝郭巨の金あり

勝をとりつゝ
つゝつ子の地より掘てしを、
あれと天のめぐみと人のいふん

得て去る人死

眞信堂

八代善右

